



しずくいしちょうしゃかいふくしきょうぎかい
雫石町社会福祉協議会

編集と発行／雫石町千刈田 82-2 雫石町総合福祉センター内
TEL：692-2230 FAX：691-1140
e-mail：shizuku-shakyo@shisha.or.jp
http://www.shisha.or.jp
ホームページからもご覧になれます。

社協だより

2013

APR

70号

基本目標：

「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」



みんな一緒に遊ぼうよ



もくじ

- ◆平成24年度第36回雫石町社会福祉大会 2P
- ◆平成25年度相談事業実施のお知らせ 3P
- ◆平成24年度歳末助け合い募金運動結果報告 4～5P
- ◆西山保育園だよりVol.8 6～7P
- ◆社協トピックス 8～9P
- ◆お知らせ 10P

表紙写真：町内にある放課後児童クラブに、通っている児童の様子です。現在、新規利用者を各学区にある、クラブにて募集中です。詳しくは、本誌 8P をご覧ください。

この社協だよりは、皆様から寄せられた社協会費の一部をあて発行しています。

よろず相談室のご案内

- ◆相談場所 雲石町総合福祉センター
- ◆相談日時 毎月、第4水曜日 午後1時30分から4時まで
- ◆相談料は無料！予約の必要もありません。お気軽にご相談ください。

★よろず相談室ってなに？

よろず相談室とは、日頃かかえている悩み相談から、世間話まで、幅広く活用できる場です。

★相談に応じるのはどんな人？

相談には「雲石町心配ごと相談員」「雲石町消費生活相談員」「雲石町社会福祉協議会職員」が応じます。
※もちろん、相談内容は絶対に外部へは漏らしませんので安心してお話しください。

★どんなことを相談できるの？

相談内容は「これはどこに相談すればいいの？」と思うことまでお受けします。どうぞお気軽にお立ち寄りください。



◆相談は悩みごと解決への近道です！
「こんな話し...」と一人で悩まずに、世間話をしながら一緒に考えましょう。

主 催：雲石町社会福祉協議会
担 当：熊谷
連絡先：692-2230

◆「よろず相談室」ってなに？
自分自身のこと・家族のこと・職場の人間関係など、誰かに話したいけれどなかなか話せないことはありませんか？
よろず相談室とは、そのような話しづらいことから世間話まで、幅広くご相談いただける場です。

◆誰が相談に応じるの？
相談に応じるのは「雲石町心配ごと相談員」「雲石町消費生活相談員」「雲石町社会福祉協議会職員」です。
もちろん、ご相談して頂いた内容は外部へは絶対に漏らしませんので、安心してご利用ください。

平成25年度

相談事業実施のお知らせ

「よろず相談室」の開設！

町民のみなさまが日々の暮らしの中で直面する悩みごとについて、少しでも解消できるよう今年度も各相談事業を実施します。

「心配ごと特別相談」

弁護士の方を招き、法律等の専門的な相談を行います。

「三障がい特別相談」

障がいをもつ方、ご家族の方のあらゆる相談に専門家が応じます。

この他にも、前述に記載した「よろず相談室」に加え、外出が困難になる冬季間には「出張相談」を各地区の公民館で実施する予定です。

悩みは一人で抱えと、どんどん重くなってしまいます。そうなる前に誰かに相談し、適度にガス抜きしましょう。



相談事業年間予定表

「心配ごと相談実施日」
平成25年5月22日(水)
〃 〃 〃 〃
平成26年2月26日(水)
〃 〃 〃 〃
平成25年7月24日(水)
〃 〃 〃 〃
平成26年11月27日(水)
〃 〃 〃 〃
平成25年10月23日(水)
〃 〃 〃 〃
平成26年12月25日(水)

「よろず相談室実施日」

毎月第4水曜日

「出張相談実施日」

平成26年3月毎週水曜日
※都合により日程を変更する場合があります。予めご了承ください。

第36回雲石町社会福祉大会

育てよう！地域の絆・一人ひとりが地域の宝

三月十六日(土) 町中央公民館野菊ホールにて、「育てよう！地域の絆・一人ひとりが地域の宝」をテーマに、第三十六回雲石町社会福祉大会を開催し、約五百人の参加者が会場に集まりました。

式典では、「雲石町社会福祉大会会長表彰(社会福祉事業功労者)」三名・二団体、(自立更生者)一名、「雲石町社会福祉大会会長褒賞(在宅介護功労者)」三名の方々が表彰されました。式典終了後、「命の授業」今の幸せに気づくことから夢は広がる」と題して、腰塚勇人氏による、記念講演が行われました。「命の尊さ」「生きていることの素晴らしさ」についての感情のこもった講演に、来場者は涙しながら、真剣に聞きっていました。

～受賞おめでとございます～

《社会福祉事業功労者 三名・二団体》



前田 豊一 氏
(篠崎)

平成十二年から現在に至るまで、雲石町身体障害者福祉協会会長として、また、雲石町社会福祉協議会理事として、福祉の増進に努めた功績。



武田 恵美 氏
(野中)

十四年十か月の長きにわたり、雲石町福祉作業所「かし和の郷」指導員として、公私共に通所生の社会参加を導き、作業所の運営に尽力した功績。



石塚 正子 氏
(駅前)

お茶つこサロン「この指とまれ」の設立当初から、スタッフとしてサロンの運営また、「声のおたより」による視覚障がい者への支援等に当たり地域福祉の向上に努めた功績。

雲石町赤十字奉仕団

平成七年に結成してから現在まで、町内施設等でのボランティア活動や町防災訓練に参加する等、地域福祉の向上に長年尽力した功績。

《自立更生者 一名》



中村 悦子 氏
(中沼)

夫の他界後から現在に至る16年もの間、長男・長女を育て上げ、自立更生に努めた功績。

雲石町社会福祉大会会長褒賞

《在宅介護功労者》三名

多年にわたり、献身的な介護を行い、在宅福祉の大切さを身をもって示した功績。



内村 セツ 氏
(西根谷地)



藤本 祝子 氏
(大村)



中野 エサ 氏
(岩持)

社協だより

***** 平成 24 年度大口募金ご寄付の方々 *****

(平成25年1月30日現在)

[30,000円]

社団医療法人鶯宿温泉病院
雫石医科歯科会

[20,000円]

青湖苑カルチャー発表会
実行委員会

在京雫石町友会

[18,000円]

雫石町ゲートボール協会

[10,311円]

雫石町立西根小学校児童会

[10,000円]

岩井建設株式会社
岩手大崎電気株式会社
株式会社イクスル
株式会社興和電設
株式会社しずくいし
株式会社東北工商

株式会社中村建設

株式会社ビルド遠藤

株式会社丸恵電業

すてきな♡福祉作業所のチャリ

ティーバザー実行委員会

東北体育施設株式会社

沼田歯科クリニック

松ぼっくり

盛岡セイコー工業株式会社

有限会社中孫商店

[7,299円]

雫石町立安庭小学校児童会

[5,000円]

JA新しいわて雫石中央支所
岩手建工株式会社雫石営業所
株式会社NIPPO岩手統括事業所
株式会社ケーエヌ工業
株式会社プリンスホテル

休暇村岩手網張温泉

小岩井乳業株式会社小岩井工場

小岩井農牧株式会社小岩井農場

雫石町シルバー人材センター

仙建工業株式会社盛岡出張所

ホテル加賀助

[3,000円]

長栄館

ホテル森の風鶯宿

有限会社アース

有限会社雫石タクシー

有限会社なかゆ食品

有限会社丸水工業

[2,000円]

伊藤建設株式会社
株式会社富士電業社

***** 平成 24 年度行政区募金二千元以上ご寄付の方々 *****

(敬称略)

[30,000円]

太田 司 雫石営業所

[20,000円]

臨 濟 寺 上野 泰輝

[10,000円]

永 昌 寺 細川 邦良

[10,000円]

上沢田作実

[3,000円]

山本 勝

[5,000円]

山本 善隆

[5,000円]

関 敬一

[5,000円]

中村 隆夫

[5,000円]

南野 久米

[5,000円]

細川 行輝

[5,000円]

古館 謙護

[5,000円]

廣瀬 幸男

横手 義美

林崎今朝吾

深谷 詩子

伊藤 秀輝

川口 民一

細川正四郎

斉藤 秀夫

小田 信雄

上野 宏

藤村 正彦

中村 正

松尾 勝男

峰川 金治

八重樫 武

大村 悦正

上野 剛

上野 剛

上野 剛

上野 剛

上野 剛

上野 剛

上野 剛

上野 剛

上野 剛

徳田 耕作

横田 孝志

横田 孝志

清水端文次郎

根沢 将次

根沢 将次

根沢 将次

中河原テル

細川 壽枝

藤原 恒子

櫻田 章夫

田中 秀雄

木村 秀人

谷地アサ子

下田 裕

上沢田稔雄

小地沢貞征

徳田 一士

太田 浩一

高田 克巳

石塚 美通

石塚 美通

石塚 美通

石塚 美通

中原 佳雄

吉井 主税

杉村 俊雄

村上あさよ

浅沼 勲

篠村 幸一

沼田 容子

大村 直榮

長坂ハツエ

藤澤 金吾

横手 清

杉田 英哉

生内 信朗

千葉 茂

野々村 清

中島 勝記

栃内 巖

川口 英敏

向井 繁

佐々木克美

佐々木克美

佐々木克美

佐々木克美

佐々木克美

金田 竹蔵

五日市 泰

村上 直栄

野々村恭一

千葉 幸作

柏木 哲

佐々木貞一朗

杉村 祐一

晴山 政治

畠山 康

石塚 真明

石塚 昭

高橋 金八

村田 春雄

関 秋雄

武田 長榮

築場 弘友

築場 弘友

築場 弘友

築場 弘友

築場 弘友

築場 弘友

築場 弘友

築場 弘友

平成24年度歳末助け合い募金運動結果

報告

寄付金実績額 3,322,610円

(内 訳)
戸別募金 2,079,209円
大口(企業)募金 345,000円
歳末助け合いチャリティーショー益金 879,947円
学校募金 17,610円
職域募金 844円

配 分 額 2,420,000円

(内 訳)
歳末助け合い義援金配分金 2,250,000円
共同募金事務費 170,000円
*差引残金 902,610円は平成25年度の県・町の福祉活動資金に活用させていただきます。

平成24年度歳末助け合い募金配分額 (平成25年1月31日現在)

対象者項目	雫石地区	御所地区	西山地区	御明神地区	合 計	金 額	配分額
一人暮らし老人世帯	97	40	38	23	198	594,000	@3,000
老 人 世 帯	0	0	1	0	1	3,000	@3,000
一人親世帯(遺児世帯等)	32	6	11	12	61	183,000	@3,000
在宅重度障害(児)者	46	14	25	22	107	321,000	@3,000
認知症老人介護世帯	6	4	8	7	25	75,000	@3,000
生活困窮世帯	47	39	34	39	159	954,000	@6,000×人数
精神障害者団体						30,000	
福祉作業所かし和の滴						30,000	
身体障害者福祉協会						30,000	
やまなみの会						30,000	
共同募金事務費						170,000	
計						2,420,000	

差引合計(剰余金) 902,610円
*やまなみの会……3.11大震災を受け、沿岸部より町内に移住されてきた方々のことです。

総額

3,322,610円

町民皆様の心温まるご協力 ありがとうございました。

昨年十二月一日から、全国一斉に歳末助け合い募金運動が展開され、雫石町におきましても、町民皆様の深いご理解とご協力のもと、総額三百三十二万二千六百十円の募金額となりました。

皆様よりお寄せ頂いた募金は、長期間にわたり在宅で介護を必要とされる方や生活にお困りの方々等へ各地区民生委員児童委員さんを通じて、十二月末にお贈りいたしました。皆様の温かい善意に心より感謝申し上げます。

平成24年度雫石町歳末助け合い募金運動行政区募金一覧

(平成25年1月30日現在)

雫石地区(21行政区)			御所地区(14行政区)			西山地区(17行政区)			御明神地区(22行政区)		
行政区名	金 額	世帯数	行政区名	金 額	世帯数	行政区名	金 額	世帯数	行政区名	金 額	世帯数
高前田一区	45,900	76	鶯宿	36,100	94	網張	6,300	21	橋場	6,700	21
高前田二区	23,300	73	馬場・大村・男助	33,660	90	盆花	13,000	11	安栖	9,700	29
林	178,711	230	赤滝	22,900	52	極楽野	15,930	53	小赤沢	4,500	15
上町一・二	90,800	161	外槲沢	9,700	21	五区	24,100	72	山津田	15,210	33
上町三	56,300	110	槲沢	31,800	68	六区	13,700	33	滝沢	15,800	28
中町一	57,000	80	矢用	11,700	39	七区	13,100	43	南	10,461	33
中町二・三	47,000	52	片子沢	40,450	95	八区	22,500	75	天瀬	11,300	37
下町一・二	64,500	49	天戸	39,200	95	野中	23,850	64	天川	9,200	30
下町三	68,400	65	安庭	29,100	97	小松	33,601	83	中南	9,900	33
下町四	32,100	75	籬野	18,151	55	林崎	68,200	163	中島	21,700	60
駅前	71,467	115	町場	6,200	20	籬崎	21,600	55	黒沢	16,600	31
長根	24,980	34	九十九沢	5,600	18	上西根	16,300	41	まがき	11,100	37
谷地	24,700	67	矢櫃	6,500	21	八丁野	17,400	50	下春木場	13,800	34
晴山	69,150	205	元御所	12,000	40	西根谷地	8,900	29	上春木場	21,400	54
中沼	20,900	64				上駒木野	10,500	24	和野	17,891	47
陽和郷	10,200	17				駒木野	29,500	61	横欠	19,679	38
板橋	47,410	68				葛根田	12,300	41	土橋	9,115	22
七ツ森・丸谷地	82,355	230							上和野	9,800	32
小岩井	7,800	26							上野沢	9,700	22
東町	82,100	203							岩持	5,400	18
黒沢川	52,288	124							谷地	10,750	24
									下川原	8,300	25
計	1,157,361	2,124	計	303,061	805	計	350,781	919	計	268,006	703

総合計 2,079,209円

※個人に発行した領収書も含むため、行政区発行領収書と金額が異なる場合があります。

うさぎぐみ



(0・1歳児)

「元気にすくすくおおきな～れ！」
～初めての保育園～

うさぎ組は5名のお友だちでスタートしました。保育園で食べる給食、みんなと一緒に遊ぶおもちゃ等、いろいろなことに興味津々です！みんなに見守られながらのびのびと過ごしています。



ままごと楽しいね♪



食べるの大好き！

きりんぐみ



(1・2歳児)

「遊園地みたいだね！」
～大型ソフトブロック遊び～

室内で大型ソフトブロックの階段に登ったり、滑り台での遊びを楽しんでいる子どもたち。ジャンプしたり、転がったり保育室が遊園地のように賑やかです。



ふかふかして気持ちいい～



階段も上手に登れるよ！

らいおんぐみ



(3歳児)

「上手にできるよ！」
～指先遊び～

手や指先を使った遊びに興味が出てきた子どもたち。ひも通しは様々な形のビーズの色や形にこだわりながら通しています。通し終わると、ひもを結んでネックレスにしてお友だちに披露しています。



このパズルはどこかな？



上手に入れられるかな～

ぞうぐみ



(4・5歳児)

「小さな春、見つけたよ」
～春のお散歩～

暖くなり、春を探しにお散歩に出かけました。「暖かいね」「あそこにはまだ少し雪があるね」と会話しながらお友だちと一緒に歩いていると、田んぼのあぜ道にふきのとうを発見！小さなふきのとうを見つけて大喜びの子どもたちでした。



見つけたっ！



ほら、採れたよ！

笑顔いっぱい 元気いっぱい
西山っ子

西山保育園だより vol.8



び入園・び進級おめでとうびをいます！

今春で4年目を迎える西山保育園。3月から保育園内の改修工事を行い、新しくなった保育園に新しいお友だち、職員を迎え、59名で平成25年度がスタートしました。

春の日差しが心地良い日中は園庭に出て、砂遊びやおままごとを楽しんだり、土を掘って幼虫探し…まだ冬眠中の幼虫を見つけては子どもたちの嬉しい歓声が園庭中に響いています。

「限りなく 伸びよ 西山っ子」のキャッチフレーズのもと、人との関わり、春夏秋冬の自然の恵みに触れて、感じて、楽しみながら子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと思っています。



今日から友だち！西山っ子！

～入園進級お祝い会～

4月1日に入園、進級のお祝い会を行いました。1人ずつ名前を呼ばれると、新しく入園した子どもたちは少し照れながら、そして進級した子どもたちは元気に手を挙げてお返事していました。

子どもたちの嬉しい気持ちが体中から溢れていました。



イスに座る姿も立派です！



社協だより

友愛ヘルパー(登録ヘルパー)を募集しています!!

町社会福祉協議会では、友愛ヘルパー(登録ヘルパー)を募集しています。

●資格
ヘルパー2級もしくは、介護福祉士の資格を有し、普通運転免許のある方で、元気で明るい方。

●年齢
概ね55歳位までの方

●勤務時間
午前8時～午後6時の間で週2～3日1日2～3時間程度

※主に、土日祝日を中心に働ける方



●給与(一時間あたり)
身体介護 1,200円
生活援助 1,000円
旅費1kmあたり20円

●募集人数
若干名

詳しくは、町社会福祉協議会指定訪問介護事業所まで、お問い合わせ下さい。(担当:渡邊)



「けやき学園」での研修風景

身障協通信

栗石町身体障害者福祉協会

身障協では様々な行事を計画し、会員同士の親睦をはかっております。

三月十九日は紫波町の就労支援B型事業所「けやき学園」にて、視察研修を行い、作業風景や施設の概要について学んでまいりました。

障がい者同士の親睦を図りながら、交流を持ちたいと考えておりますので、身体障害者手帳をお持ちの方はぜひ、ご参加下さい。

照会先:町身障協事務局(櫻小路)
電話:69214626

社協トピックス



皆さんに知ってほしい福祉のご意見・話題がありましたら下記までお寄せ下さい。
町社協事務局 (☎ 692-2230)

ご存じですか? 放課後児童クラブ

当社協が栗石町からの委託で栗石町放課後児童健全育成事業として放課後児童クラブを運営しております。事業内容は以下の通りです。

1、利用料金(全児童クラブ一律)

(1)常時利用(一か月の定額料金)
月額5,500円

※ただし、1世帯2人以上利用の場合は、2人目以降の利用料金が月額2,700円

(2)不定期利用(一か月の利用回数で請求)
学業日1回300円
休業日1回700円
長期休業期間利用
1期間7,000円

※ただし、1世帯2人以上利用の場合は、2人目以降の利用料金を月額3,500円

2、開始及び終了時間

(1)平日
開始時間12時30分 終了時間19時
各児童の授業終了から
長期休業期間
開始時間7時30分 終了時間19時
※帰宅は、原則保護者等が放課後児童クラブへ迎えに来て頂きます。

3、放課後児童クラブ開設校

- ①栗石小学校
「わくわくクラブ」
栗石小学校校舎内
- ②七ツ森小学校
「もりもりクラブ」
旧七ツ森保育所
- ③下長山小学校
「なかよしクラブ」
下長山小学校敷地内
- ④上長山小学校
「みのりこクラブ」
上長山小学校校舎内
- ⑤西根小学校
「こここクラブ」
西根小学校校舎内
- ⑥安庭小学校
「あにわっこクラブ」
安庭小学校敷地内
- ⑦南畑小学校
「なないろクラブ」
南畑小学校校舎内
- ⑧御明神小学校
「オレンジクラブ」
御明神小学校校舎内

4、入会手続き

入会は年度単位で行っております。各放課後児童クラブに用意してある入会申込書に記入・提出して下さい。随時入会を付けております。



私たちと一緒に遊びましょう!

チャイルドシート貸し出し中です

町社会福祉協議会では、子育て支援事業の一環として、チャイルドシートの貸し出しを実施しています。

●対象者
栗石町に住所を有する方で、出生後3歳未満の乳幼児の保護者

●貸出期間
貸出日より、1年6ヶ月以内

●貸出料
1台1回3,000円
(クリーニング代として)

●申請方法
母子手帳並びに運転免許証・印鑑を町社会福祉協議会までご



持参いただき、借受申請書の作成・受理後貸し出しを行っております。

詳しくは、町社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。
(担当:熊谷・外村)

米澤一夫さん還暦を祝う会



平成二十五年二月二十七日(水)ホテル森の風にて、米澤一夫さんの還暦を祝う会を開催しました。

一夫さんは、平成九年五月に福祉作業所が開設されてから、現在に至るまで、当福祉作業所に通所し、様々な作業に取り組んでこられました。

今回で、当作業所から三人目の還暦を迎え、大変喜ばしいことであり、一夫さんにはこれから続く後輩の手本になってほしいと、職員一同心より願っております。

新入職員紹介

平成 25 年 4 月 1 日で採用された職員を紹介いたします。所属先は、下記の通りです。



皆さん、よろしくお願いいたします。

上段「福祉センター事務職員（左より）」

- ・熊谷 誠（福祉資金貸付・民生委員事務局担当）
- ・三城 歌子（ボランティア活動センター担当）
- ・武田 亜希（ボランティア活動センター担当）
- ・渡邊 幸子（地域福祉事業担当）

下段（左より）

- ・横田真由美（安庭放課後児童クラブ指導員）
- ・矢幅 初美（御明神 //
- ・長澤沙織里（西山保育園保育士）

- 栗石町郷土芸能伝承活動細川会
代表 細川 千工子 様 100,000円
- NPO法人しずくし
理事長 土橋 幸男 様 200,000円
- オフィス中川
代表 中川 愛子 様 60,000円
- 曹洞宗盛岡一丸会 様 39,300円
- 栗石高等学校生徒会 様 37,102円
- 前御明神小学校
校長 佐々木 充 様 30,000円
- 栗石町グラウンドゴルフ協会 様 18,000円

寄付金

平成二十四年十二月以降受付分

やがて春まひるす
ありがとうです



細川会様より栗石町の福祉のために

寄付品

川崎市社会福祉協議会
草刈り機2台・除雪機1台

社協行事予定

5月

- 22日(水) 心配ごと相談所
- 24日(金) 一人暮らし老人昼食会
- 31日(金) 民生委員児童委員協議会 全員協議会

6月

- 6日(木) ふれあいサロンスタッフ研修会
- 18日(火) 老人クラブ単位クラブ 会長研修（予定）
- 20日(木) 民生委員児童委員協議会 先進地研修
- 21日(金) 介護者の集い
- 28日(金) 金婚式実行委員会

7月

- 2日(火) 民生委員児童委員協議会 中学校懇談会
- 10日(水) 町老人スポーツ大会
- 15日(月) 第16回栗石町めぐりあい事業
- 24日(水) 障がい者相談所
- 30日(火) 青少年ボランティアスクール

※事情により変更になることもあります。予めご了承ください。



日本赤十字社社資・社協会費募集のお知らせ

平成25年5月1日より、赤十字運動月間が全国一斉に始まります。今年も行政区長さんを通じて、町民皆様のご協力をお願いいたします。

また、平成25年度社協会費の募集も、同時に開始されます。町民の皆様から集められた会費は、町の地域福祉向上のための事業実施に使われます。町民の皆様の、深いご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

編集
後記

た。今年の降雪は、本当に多く、当社協も多くのボランティアさんに助けられました。本当にありがとうございました。当社協にも、新入職員が入り、職員一同新たな気持ちで、事業に臨んでおります。元気いっぱい、安心できる社協を目指してまいりますので、気軽に福祉センターに足を運んでください。

(外)